

フトアゴヒゲトカゲと
楽しく暮らすために！

フトアゴヒゲトカゲの体を知ろう

体全体がトゲだけですが、
案外柔らかく、イカツイ風貌の
わりにかわいい目をしています。
首をかしげて、こっちを見てくれる様子は
とてもかわいいです。
また、温厚な性格なので触ったり肩に乗せたり
というスキンシップもできます。



こんな場合は…



こんな症状の他、少しでもおかしいと感じたら爬虫類を診てくれる動物病院へ連れて行きましょう。早目に連れて行くことで症状も早く回復します。1日でも長く一緒に暮らせるように、毎日、変わった所はないかしっかりチェックしましょう。

ペットは最後まで責任を持って飼育しましょう。

生き物を触った後は必ず手を洗いましょう。

EXO TERRA専用ホームページ

www.gex-fp.co.jp/exoterra

赤実の動画コンテンツ!



このやさしさを人と社会へ

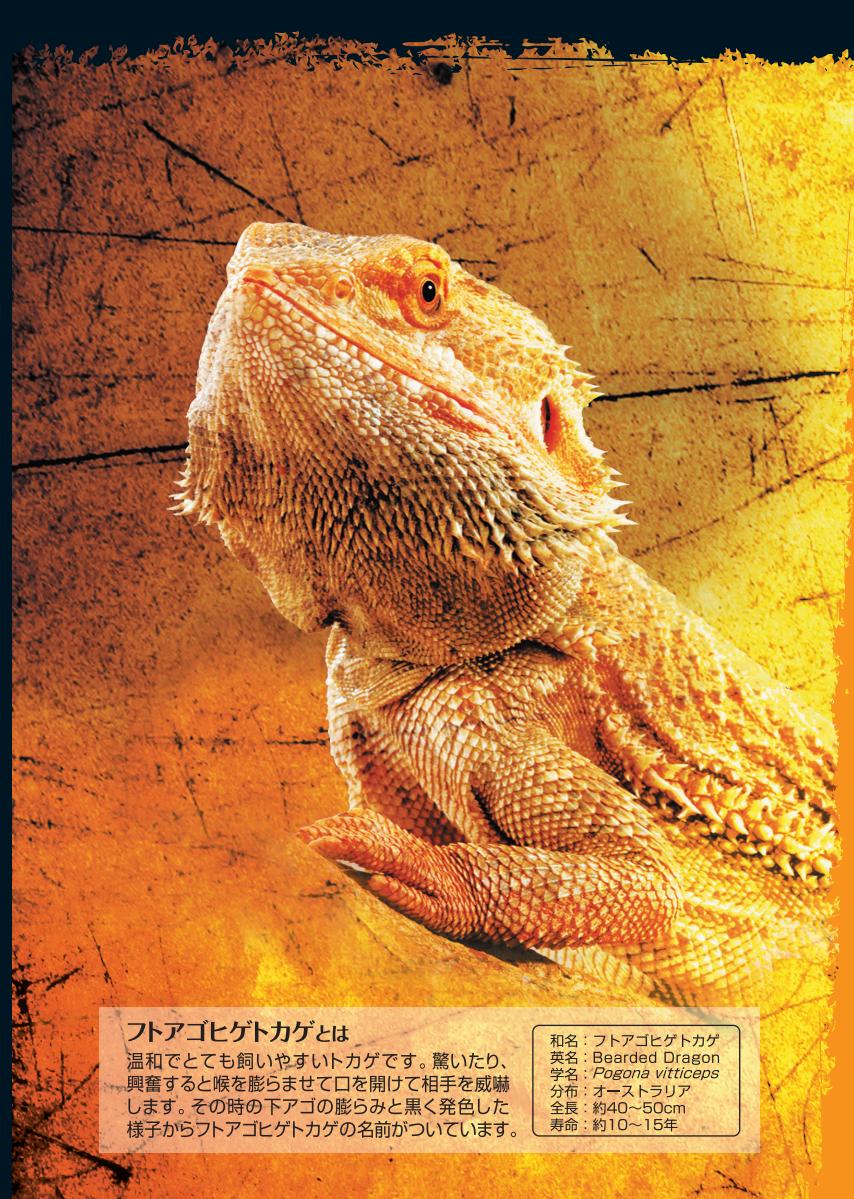
ジエックス株式会社



EXO TERRA®

フトアゴヒゲ トカゲの飼い方

Bearded Dragon



フトアゴヒゲトカゲとは

温和でとても飼いやすいトカゲです。驚いたり、興奮すると喉を膨らませて口を開けて相手を威嚇します。その時の下アゴの膨らみと黒く発色した様子からフトアゴヒゲトカゲの名前がついています。

和名：フトアゴヒゲトカゲ
英名：Bearded Dragon
学名：*Pogona vitticeps*
分布：オーストラリア
全長：約40~50cm
寿命：約10~15年



フタアゴヒゲトカゲの飼い方



えさ・飲み水

雑食性なので、昆虫や野菜、ペレットフードなどなんでも良く食べます。

フタアゴ専用のフードは栄養バランスを考えて作られているので便利です。

栄養のかたよりの回避、骨の形成のためにビタミン類(マルチビタミンなど)やカルシウムは必要です。

カルシウム+ビタミンD3は毎日、カルシウムは月1~2回を目安にえさに混ぜて与えてください。D3が添加されているカルシウム剤はカルシウムの吸収が促進されますのでオススメです。

えさ皿・水飲み皿

食べやすく、ひっくり返しにくい安定した皿がオススメです。

食べ残しがある時は、すぐに処分してください。皿は毎日洗って清潔にしてあげてください。

水も毎日交換して、キレイな水を常に用意してあげてください。

床材

乾燥した砂漠の環境に近い砂や床材がオススメです。また、フンをよくするので取り除きやすい物がオススメです。フンなどの排泄物は毎日取り除き、キレイに保ってあげましょう。

また、定期的に床材は交換しましょう。

お手入れ用品

日々のメンテナンス時に、グラステラリウムのガラス面やアクセサリーの汚れをサッとふき取ることで、きれいな状態をキープできます。

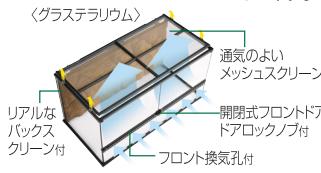
フン・活き餌など気になるニオイを分解して消臭する消臭剤も使用して快適な環境に。

爬虫類専用なので生体にも活き餌にも影響がなく安心です。

ケージ

お手入れ、お世話がしやすいフロントドア・ガラス製のケージが便利です。

体長に合わせてケージを大きくし、動ける空間を充分に確保してあげてください。



〈ディスプレイ例〉
グラステラリウム9045(幅90cmタイプ)
体長目安:40~50cm



〈ディスプレイ例〉
グラステラリウム6045(幅60cmタイプ)
体長目安:20~40cm

アクセサリー・シェルター

体が冷えた時や、ランプに近づくことのできるようにアクセサリーを入れてバスキングスペースを造ってあげてください。またクールダウンや紫外線回避、ストレス回避のためにも隠れたり、落ち着けるシェルターを設置してください。半樹上性で木登りも好きなので木登りなどを入れるのもオススメです。その際は、誤ってランプに触れてしまうことのないレイアウトにしてあげてください。



スカル



レブタイルケイブ



レブタイルロック



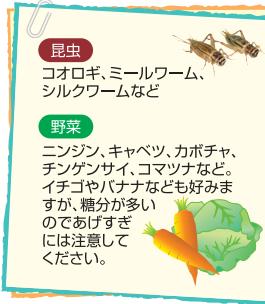
ジャングル
ヴァイン



テラメイカー
デザート



ヒーティング
トップ



有効紫外線

自然界では日光浴することによって紫外線(UV)を浴びてビタミンD3を合成して骨格を形成しています。飼育下でも紫外線(UV)が照射できる蛍光ランプを設置し、1日12時間は紫外線(UV)が浴びられる環境を作つてあげましょう。

紫外線ランプ器具: コンパクトトップ

紫外線ランプ: ナチュラルライトとレブタイルUVB150の併用がオススメ



コンパクトトップ



ナチュラルライト



ライティング

自然光に近い光を設置することでフタアゴヒゲトカゲの成長、活動環境を整えます。ケージの上部や内部上辺からの照明で1日の周期を再現してあげましょう。また、白熱球でバスキングスポットを作り、フタアゴヒゲトカゲの体温を保つてあげてください。

熱源となるランプ器具は、ケージの上部もしくは内部上辺に設置し、火傷等しないように注意しましょう。

照射器具: ライトドーム (ライトスタンド)

ランプ: 昼間はソーラーグローUV-サングロー、夜間はヒートグローがオススメ



ライトドーム+
ライトスタンド



ソーラーグロー
UV



サングロータイプ
バスキングスポットランプ



サングロ
バスキングスポットランプ



ヒートグロー
バスキングスポットランプ



〈ディスプレイ例〉
グラステラリウム6045(幅60cmタイプ)
体長目安:20~40cm



水で練って造形できる砂。地面の起伏や壁面がれます。

温度・湿度計

フタアゴヒゲトカゲに快適な環境が作られているか定期的にチェックが必須です。

設定温度・湿度

日中 32~38°Cを目安に
バスキングスポット38~40°C
(バスキングライト直下)

夜間 22~27°Cを目安に
湿度 60~70%を目安に

ケージ内全体が暑くなりすぎないように温度が低い場所を作つてあげてください。



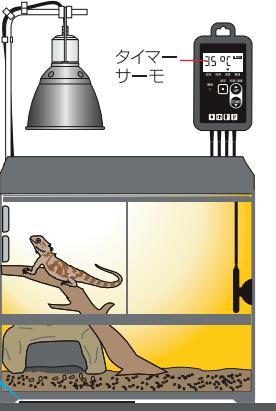
デジタル温湿度計
※メモリー機能付



アナログ
温度計



アナログ
湿度計



タイマー
サーモ



レブタイルヒート



上部から暖められるヒーティングトップを使用するときケージ内をさらに効率よく暖められます。

※パネルタイプヒーターは
白熱球の設置側に設置してください。